

第四期中期目標期間業務実績評価における評価段階案  
 (東京都公立大学法人の業務実績評価方針及び評価方法 別表)

## 【案の趣旨】

本来中期計画は中期目標を達成するために定めたものなので、B・3の水準で中期目標を達成するには十分であり、大幅な超過達成を狙う必要はないという旨のご指摘を踏まえ、以下の案を作成

- ・超過達成の表現に当たり「極めて」や「大幅な」といった文言を削除
- ・最高評価をS・1→A+とし、達成度はAと同等の水準で、その中でも注目すべき点があるものA+に設定

別表 1 (自己評価・評語・基準(目安))

自己評価	評語	基準(目安)
A+	中期計画を上回って実施しており、かつ特筆すべき点がある。	達成度が概ね 110%以上と認められ、かつその取組に注目すべき点(※)があるもの
A	中期計画を上回って実施している。	達成度が概ね 110%以上と認められるもの
B	中期計画を当初予定どおり実施している。	達成度が概ね 90%以上 110%未満と認められるもの
C	中期計画の実施状況が当初予定を下回っている。	達成度が概ね 60%以上 90%未満と認められるもの
D	中期計画の実施状況が当初予定を大幅に下回っている。	達成度が 60%未満と認められるもの、あるいは年度計画を実施していないもの

※中期計画の達成に向け、特筆すべき工夫や努力、又は都立の高等教育機関としての特色を生かしたユニークな取組を行っている と判断されるもの

注 表中に記載した基準(目安)は、自己評価の目安を示したものであり、実績・成果の水準に加え、計画の難易度、外的要因、取組の経緯・過程等を報告書中に明示し、これらを総合的に勘案して自己評価する。

別表 2 (評定・評語・説明)

評定	評語	説明
A+	中期目標の達成状況が優れており、かつ特筆すべき点がある。	中期計画を上回って実施しているもの、あるいは優れた成果が認められ、かつその取組に注目すべき点(※)が認められるもの
A	中期目標の達成状況が優れている。	中期計画を上回って実施しているもの、あるいは優れた成果が認められるもの

第四期中期目標期間業務実績評価における評価段階案  
 (東京都公立大学法人の業務実績評価方針及び評価方法 別表)

B	中期目標の達成状況が順調である。	中期計画に記載された事項を概ね 100%計画通り実施したもの
C	中期目標の達成状況がやや不十分である。	中期計画を計画通り実施しなかったもの、あるいは実績・成果が中期計画を下回っているもの
D	中期目標の達成状況が不十分であり、重大な改善事項がある。	公立大学分科会が特に認める場合

※中期計画の達成に向け、特筆すべき工夫や努力、又は都立の高等教育機関としての特色を生かしたユニークな取組を行っているとは判断されるもの

注1 表中に記載した説明は、評定に当たり判断の目安を示したものであり、実績・成果の水準に加え、計画の難易度、外的要因、取組の経緯・過程等を総合的に勘案して評定する。

注2 中期計画の進捗状況確認に当たっては、表中「中期目標の達成状況」とあるのは「中期計画の進捗状況」と読み替えるものとする。

別表3 (全体評価の総評)

評語
～優れた業務の達成状況にある。
～良好な業務の達成状況にある。
～順調な業務の達成状況にある。
～業務の達成状況に遅れが見られる。
～業務の達成状況に大幅な遅れが見られ、業務の改善が必要

注 中期計画の進捗状況確認に当たっては、表中「達成状況」とあるのは「進捗状況」と読み替えるものとする。